

平成26年度 魚沼市教育課程部 活動報告

部長 大島 一英

市教育委員会主催「温かい学級づくり支援事業」の推進

市小教研は、魚沼市教育委員会と市教育振興会、市中教研との連携を図りながら、学校教育の充実の達成を目指している。特に、市教育委員会主催「温かい学級づくり支援事業」には、市小教研としても一丸となって取り組んでいる。この事業は、学級の全児童が思いやりを持ち、支え合い高め合う学級づくりを行い、居心地がよく意欲あふれる環境とすることにより、学力の向上といじめや不登校の予防を目指すものである。今年度は、事業初年度でもあり、全国各地で講演依頼が多い3名の講師を招き、我々が取り組むことの理論的裏付けや方向付けをしていただくことができた。年間3回に渡って市内全教職員対象の研修会が開催された。各回とも90%を超える参加率となった。

1回目 4月16日(水) 会場：小出郷文化会館

講師：早稲田大学 河村茂雄教授

「温かい学級づくり支援事業に向けて」

2回目 8月8日(金) 会場：魚沼市地域振興センター

講師：都留文科大学 品田笑子特任教授

「学級経営に生かすソーシャルスキルトレーニングの

理論と実際」

3回目 12月1日(月) 会場：魚沼市地域振興センター

講師：高知大学 鹿島真弓准教授

「互いに認め合い高め合う学級づくり・授業づくり」

各校は、年間3回のQ U調査の実施と結果の分析に職員がチームを組んで取り組んでいる。その分析を基に、各校は学力向上といじめや不登校の予防に向けて、具体的な取組を進めてきた。

その中の一つとして、堀之内小学校がスタートダッシュプログラムの公開と提案が行われる予定である。

平成27年1月14日(水) 会場：堀之内小学校

内容：堀小版スタートダッシュプログラムの公開と実践の説明

市教育振興会主催「自主研修(プロポーザル方式)事業」の推進

教職員の自主的な研修を推奨し、その成果を広く市内に還元するために、市教育振興会では「自主研修(プロポーザル方式)事業」を立ち上げた。

これは、今年度から行われる魚沼市教育委員会重点事業「温かい学級づくり支援事業」を補完するとともに、学力等の一層の充実を図るために、自主的な研修機会を支援する機会を設けた。従来行っていた教科領域等の部会にこだわらず、会員相互で課題意識を持って取り組む研修の奨励と支援を行うものである。

申込条件は、次の2点であり、今年度は5件の申請があり、審査の結果、3件が採用された。

- ① 魚沼市の2校以上の学校の職員(会員)が共同して企画・推進する教科領域等の研修であること
- ② 目的・内容が学力向上等につながる実践的な研修企画であり、その成果が魚沼市の教育の振興に寄与するものであること